



ALL長崎で公開講座

無料

慢性腎臓病(CKD)をどう防ぐ!?



【日時】 2025.12.14 (日) 10:30~12:15

【総合司会】 長崎大学病院 腎臓内科 教授 西野 友哉 先生

講演1(10:30~11:00)

『みんなで学ぼう慢性腎臓病(CKD)』

諫早総合病院 腎臓内科 坂本 良輔 先生



講演2(11:00~11:30)

『明日からできる! 腎臓にやさしい食習慣』

長崎大学病院 栄養管理センター 古谷 順也 先生



QAセッション(11:30~12:15) ※各会場に腎臓専門医配置

メイン会場

諫早市社会福祉会館 3階会議室

〒854-0045 長崎県諫早市新道町948

先着 **100**名様

※会場周辺にお住まいでない方も、ご講演の様子をライブ配信でもご参加頂けます。

サブ会場

各会場先着 **50**名様

サブ会場にご参加の皆様は、メイン会場の様子をご視聴いただけます。また、サブ会場では、**専門医をはじめとした専門職へ直接ご相談いただけます!!**

▶ 平戸市

未来創造館 ホール

佐世保市総合医療センター 太田 祐樹 先生



▶ 島原市

有明総合文化会館 視聴覚室

諫早総合病院 山下 由恵 先生



▶ 五島市

勤労福祉センター 第一講習室

五島中央病院 澤瀬 篤志 先生



【お申込み】 右の二次元コードからお申込み下さい。



【お問い合わせ】 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

地域医療支援&広域顧客支援グループ運営担当 090-1506-6795(平日9:00~17:00)

※出られない場合は折り返します。

共催：長崎県 / 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)

後援：諫早市/平戸市/島原市/五島市/長崎県医師会/諫早医師会/平戸市医師会/島原市医師会/五島医師会



慢性腎臓病（CKD）という言葉を知っていますか？

日本では成人の約5人に1人が慢性腎臓病（CKD）と推定されています。CKDは、初期には症状がほとんどなく、気づかず進行することが多い病気です。腎臓は一度機能が低下すると回復が難しく、早期発見・早期治療が重要です。今回の県民公開講座は、長崎県各地の皆様と腎臓について一緒に考える良い機会となることを期待しています。



長崎大学病院 腎臓内科 教授 西野友哉



腎臓からのサイン見逃していませんか？ 健康診断の結果でわかります！



腎臓の健康は、健康診断の「eGFR＝腎臓の状態」「尿蛋白＝腎臓の傷つき具合」でチェックできます。CKDを予防するには、毎年健康診断を受けて腎臓の状態をチェックすることが大切です。健診結果で尿検査の尿蛋白（1+/2+/3+）または、腎機能のeGFR（60未満）の方は医療機関を受診しましょう。

健診結果の
ここを見て

2つの
チェック
ポイント！

1 「尿検査」の「蛋白」をチェック

尿 検 査	糖	(-)
	蛋白	(1+)
	潜血	(-)

(1+/2+/3+)

の場合は、医療機関の受診を

2 「腎機能」の「eGFR」をチェック

腎 機 能	クレアチニン	1.1
	eGFR	56.9

年齢・性別・クレアチニン値より計算されるeGFR値は、腎臓の状態を示します。

健診でクレアチニンやeGFRを測定するかどうかは自治体や勤務先等によって異なります。

60未満*の場合は、医療機関の受診を

*40歳以上の場合は45未満

尿蛋白1+以上もしくはeGFR60未満を認める場合、慢性腎臓病の可能性があります。

その腎臓の数値
見逃してにゃい？

にゃんとかせんば

成人のおよそ5人に1人

慢性腎臓病（CKD）は
早期発見・早期治療が大切です



講座に参加して
ポイントを貯めよう！

アプリのダウンロードはこちら

